

なにわの宮利用者様と防災について勉強会をしました

なにわの宮 副主任 中野友里

2025年10月28日（火）レクリエーションの時間に、「みんなで考える防災」をテーマに職員が講師となり利用者様と防災についての勉強会を行いました。

災害はいつどこで起きるかわかりません。いざ災害が発生した時でも落ち着いて行動ができるよう、利用者様と避難方法について確認しました。



避難方法は、3つ あります

① 非常階段

屋内と屋外の2つがあります。



② 「救助担架フレスト」

「知らない」「見たことがない」とおっしゃる利用者様が多く、今回は利用者様にも参加していたとき救助担架フレストの使用方法を皆様の前で説明しました。



③ すべり台

職員が実際に避難している動画を利用者様に観ていただきました。「もう一回見せて欲しい」と多くの方から声があり、利用者様全員が真剣な眼差しで何度も動画を観ながら避難方法を確認していました。



防災勉強会が終わると利用者様の方から、「支援学校で教えてもらった“避難の合言葉”を思い出した」「消火器は廊下のこの場所とあの場所にあるのを再確認したで」「地震の時は、頭を手でこうやって守るわ。よかったですからまたやって欲しい」など多くの感想をいただきました。災害時に安全を確保し、迅速かつ適切な避難ができるよう、いつか起こる災害に備えて、なにわの宮の防災力を全員で高めていきたいです。